



家庭の学びファシリテーターのすゝめ

その子なりのよさに目を向ける・成長の過程を認め、励ます・子ども自身の自己決定を促す

青年期（15歳頃）～ 創造的な学び 夢いっぱい

児童期までに少しずつ発揮し続け、育んできた「3つの創る力」をより効果的に働かせながら学んでいきます。自分の将来の夢や地域の課題など正解のない問題にも、最適解や納得解を生み出そうと取り組みます。

子ども自らの学びを引き出す家庭のかかわり

心をつないで、応援しよう

経験を
語ろう

見守る

挑戦の
後押しを
する

こんな声かけが「いいね」👍

私は、〇〇ぐらいの頃には・・・を頑張っていたよ。
～について考えているんだね。もうちょっと聞かせて。
これまで～してきているから、〇〇なら、きっと大丈夫!

3つの「創る力」を伸ばす子ども自らの学び

夢に向かって挑戦する

多様な環境

正解のない問題にも、
多様な他者と協働しながら最適解や納得解を生み出そうと取り組む

自分の考えは、地域（日本、世界）の人から見るとどうなんだろう。
自分の将来に向けて、今は～をしよう。
もっと多くの考えを聞いたり深く調べたりして考えよう。
地域の問題を解決したい。

学びに向かう原動力

3つの「創る力」を一層効果的に働かせることにつながる

納得解：未検証だが、納得できる解、正解のない課題での解決案

最適解：いくつかある解の中で、現状から考えられる目的に最もよく当てはまる1つ

